鉄道文化シンポジウム

さいたま新都心の源流

-鉄道と生糸のまちからコクーンシティへ-



入場無料
※事前申込制

令和8年 **12月5日(土)**

開場	開演	終演予定
13:30	14:00	16:00

会場
レイボックホール
RaiBoC Hall.
さいたま市民会館おおみや
小ホール(7階) 定員300名

申込方法
以下①・②のいずれかの方法でお申込みください。
① 文化振興事業団HPまたは二次元コードから申込フォームにアクセス
URL https://formok.com/f/n7mlg3
② SaCLaインフォメーションセンターへ電話

SCAN ME
申込はこちら▶
Smartphone or Tablet

申込期間
11月5日(木)9時から、12月3日(木)23時59分まで
※先着順　※電話での申込は、下記のSaCLaインフォメーションセンターまで。

問い合せ
SaCLaインフォメーションセンター
TEL 048-866-4600
営業日 9時から17時まで
(日・月・祝日は休み。月曜が祝日の場合は翌日火曜も休み)



さいたま市PRキャラクター つなが竜ヌゥ

【主催】さいたま市 / 公益財団法人さいたま市文化振興事業団　【後援】東日本旅客鉄道(株)大宮事業本部　【協力】鉄道博物館

鉄道文化シンポジウム開催目的

2031(令和13)年を目途に、市役所本庁舎の移転整備が予定されている、さいたま新都心。国鉄大宮操車場や製糸場跡地の再開発によって誕生した、さいたま新都心のルーツに関するシンポジウムを開催し、さいたま市と鉄道とのかかわりを考え、市民等にさいたま市の鉄道文化について理解と関心を深めていただくことを目的に開催します。

令和８年メインテーマ

さいたま新都心の源流

- 鉄道と生糸のまちからコクーンシティへ -

鉄道と製糸業の歴史的側面から、さいたま新都心のルーツを紐解いていく

出演者

コーディネーター
・老川 慶喜（立教大学名誉教授）

司会
・佐久間 愛（フリーアナウンサー）

パネリスト
・老川 慶喜（立教大学名誉教授）
・奈須 恵子［立教大学文学部教授(教職課程)］

申込方法 ①インターネットでお申込み
②SaCLaインフォメーションセンターへ電話でお申込み

入場無料 自由席 先着300名
※定員になり次第終了とさせていただきます

STEP1
二次元コードまたは、URLから申込フォームにアクセスします。

申込はこちら

https://formok.com/f/n7mlg3

スマートフォン、パソコン
どちらでもお申込みいただけます。

STEP2
申込内容を記入します。

必須事項
・氏名
・メールアドレス
・電話番号
・鑑賞者数(1申込10名まで)

入力内容をご確認のうえ、
送信する を押してください。

STEP3
申込完了メールが届きます。

メールが届かなかった方は、
お手数ですが、下記まで
お問合せ下さい。

※bosyuu@saitama-culture.jp
からご連絡いたしますので、
迷惑メールフォルダなどに
届いていないかをご確認ください。

問い合せ SaCLaインフォメーションセンター
TEL 048-866-4600 営業日 9時から17時まで
(日・月・祝日は休み。月曜が祝日の場合は翌日火曜も休み)

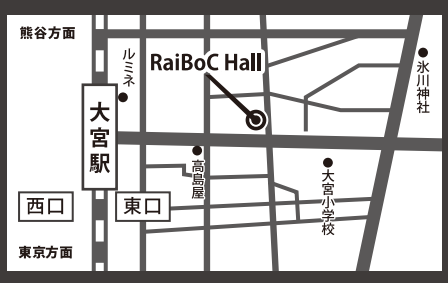
LINE　X(旧Twitter)

Instagram　Facebook

RaiBoC Hall(市民会館おおみや)

〒330-0846
さいたま市大宮区大門町 2-118
大宮門街 4-8F

【大宮駅をご利用の場合】
ＪＲ線・ニューシャトルほか 大宮駅東口より徒歩３分
※専用の駐車場等はございませんので、公共の交通機関をご利用ください。



このリーフレットは 20,000部作成し、1 部あたりの作成費用は２円(概算)です。